

東予総合高等学校の卒業後の進路に関するQ&A



東予総合高校の卒業後の進路はどのようになるのでしょうか。

どのような進路希望にも対応できるようにしっかり準備しています。



設置学科に職業学科が多いので就職には強いイメージがありますが、進学はどうか。国公立大学への進学も可能ですか。

就職については、これまで職業学科へ求人をお願いしていた多くの企業とのつながりが継続すると考えられますので、非常に有利です。進学については、**専門学科・総合学科特別枠入試**を利用することができます。加えて、大学等において拡大傾向にある**総合型選抜や学校推薦型選抜に強い学び**を実践していきます。さらに、総合学科総合進学系列は、**共通テストや一般入試にも対応できる教育課程**になっており、希望者全員の国公立大学進学を目指します。このように、東予総合高校は就職にも進学にも幅広く対応します。



大学などでは、一般入試以外の入学比率が拡大していて、特に総合型選抜が増えていますよね。国公立の難関大学でも探究の実績と基礎学力の両方の準備が受験生に求められていますが、東予総合高校ではこれらの入試に対してどのような対策をするのですか。

東予総合高校では、全学科・全学年において**学科ごちゃ混ぜの「総合的な探究の時間」**を実施します。3年間を通してしっかりとした研究を行うことにより、幅広い知識・技能（技術）はもとより、主体的・対話的で深い学びを実現します。



東予総合高校には他学科の授業を学べる**自由選択科目**があるので、進路希望に応じて学びの幅を広げることが可能です。また、職業学科では「課題研究」という科目で「総合的な探究の時間」で行うような**探究活動を長年にわたり積み重ねてきた実績**があります。

東予総合高校には、農業・工業（機械・電気・建築・土木）・家庭・商業の**専門的知識・技能を持つ教師陣**がそろっています。そして**幅広い学びを支える設備、機器、教材**もそろっています。また、異なる分野を学ぶ仲間と協働することで、新しい発想や発見が生まれやすく、実りある探究実績が期待できます。



東予総合高校は**周桑地区の高校教育の中心を担う学校**として、現在、丹原高校の普通科が実現している進路実績以上の成果を上げるべく、設置されます。そこで、進学校において**豊かな進学指導や教科指導の経験を持つ多くの教員の配置**が予定されています。また、総合学科は普通科に比べ**少人数教育**が可能であるため、より**手厚い教科指導・進路指導**を実施することができます。



東予総合高校は、やる気さえあれば、自分の適性に合わせて幅広い進路実現が可能な学校なのですね。

皆さんのお越しを待っています！
東予総合高校で皆さんの夢を実現させましょう！

